

2022年7月11日

各 位

抗悪性腫瘍剤「ドキシル[®]注 20mg」の当社への販売移管について

富士製薬工業株式会社（本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、バクスター株式会社（本社：東京都中央区、以下「バクスター」）との間で、抗悪性腫瘍剤「ドキシル[®]注 20mg」（以下「本製品」）の国内における独占的な販売契約に合意しましたので、お知らせいたします。

日本国内においては、ヤンセンファーマ株式会社（本社：東京都千代田区、以下「ヤンセン」）が2007年に本製品の製造販売承認を取得、販売を開始し、2018年1月より持田製薬株式会社（本社：東京都新宿区、以下「持田製薬」）が販売を行っております。この度、製造販売承認がヤンセンからバクスターに承継されることが両者の間で合意され、販売は持田製薬から当社へと移管されることになりました。本製造販売承認の承継、および、販売移管は、2022年12月1日を予定しております。

本製品は、「がん化学療法後に増悪した卵巣癌、エイズ関連カポジ肉腫」を効能・効果とするアントラサイクリン系抗腫瘍性抗生物質であり、ドキシソルビシン塩酸塩をPEG化リポソームに封入（注釈1）し、目的とした腫瘍組織で有効成分を放出するように設計されたドラッグデリバリーシステム（DDS：薬物送達システム）を活用した製剤です。卵巣癌治療薬として、世界75カ国で承認・販売されています（2008年10月時点）。

当社は、長期ビジョン「2030年ビジョン」において、2029年9月期末に到達したい「ありたい姿」の1つとして「世界の女性のwell-beingの向上に貢献している」ことを掲げ、女性医療領域でNo.1となることを目指しています。本製品の販売移管により、当社の貢献の幅を広げてまいります。

注釈1：STEALTH[®]リポソーム製剤（MPEG-DSPEで修飾された脂質二重層）にドキシソルビシン塩酸塩を封入

【本件に関するお問い合わせ】

経営企画部 コーポレートコミュニケーション課
TEL：03-3556-4430 E-mail：fsk_ir@fujipharma.jp